

令和3年度 埼玉青少年の意識と行動調査

対象：保護者等※の方

※保護者等・・・保護者及び満39歳までのお子さんのいる親の方を対象とした調査票です。

【ご記入にあたってのお願い】

- ◆この調査票は、ご本人（封筒の宛名にある方）の保護者等の方が、ご回答ください。保護者等の方が同居されていない場合、本アンケート調査票は破棄してください。
 - ◆ご記入に際しては、黒色のボールペンまたは鉛筆をご使用ください。
 - ◆ご回答に当たっては、あてはまる選択肢の番号に○をつけてください。
 - ◆「その他」の数はそれぞれ異なります。（ ）内のことわり書きに従ってご記入ください。
 - ◆「その他」と回答した場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 例) ⑦ その他（みんなが笑顔でいること）
- ◆質問によっては、ご回答いただく方が限られているものがあります。矢印やことわり書きに従ってご記入ください。
 - ◆所要時間は15分程度です。ご協力をお願いします。
 - ◆回答済みの調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**令和3年8月25日（水）まで**にご投函ください。
 - ◆返信用封筒は、切手を貼らずに郵便ポストへ投函してください。
 - ◆返信用封筒は2枚同封しています。回答した方がそれぞれ各自で調査票1部を封入してください。
 - ◆本調査はインターネットを利用して回答することもできます。インターネットで回答した方は、この調査票を返送する必要はございません。下記URLもしくは、QRコードを読み取って、アンケート専用ホームページにアクセスしてください。

<https://cgi3.dstyleweb.com/e/210714saitama/>

回答用ID： (5桁 半角数字)
 パスワード： (5桁 半角小文字英字)



QRコード

- ご回答いただいた内容は、行政上の基礎資料として活用することを目的としており、他の目的では使用いたしません。
- 調査票及び封筒に、あなたのお名前や住所をご記入いただく必要はございません。
- 調査の結果は集計し、統計的に処理した上で公表しますが、個人が特定されることは一切ございません。
- 調査関係者には厳格な守秘義務を課し、個人情報適切な取扱いを徹底しております。

【調査実施】 埼玉青少年の意識と行動調査 アンケート調査事務局 株式会社タイム・エージェント
 東京都渋谷区円山町6番8号松木家ビル3F
 電話 0800-1111-6661（通話料無料）

【調査主体】 埼玉県 県民生活部青少年課 企画・非行防止担当

本アンケートの記入者（回答者）ご自身について

F1. お子さん（封筒の宛名にある方）からみたあなたの続柄を教えてください。(○は1つ)

1. 母親
2. 父親
3. 祖母
4. 祖父
5. その他 ()

F2. あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

1. 30歳未満
2. 30歳以上40歳未満
3. 40歳以上50歳未満
4. 50歳以上60歳未満
5. 60歳以上

F3. 現在、あなたが同居している家族を教えてください。(○はいくつでも)

※あなたからみた続柄で○をつけてください。

1. 子
2. 配偶者
3. 親
4. 祖父
5. 孫
6. 兄弟姉妹
7. その他 ()

F4. あなたの職業を、次の中からお選びください。(○は1つ)

1. 正社員・職員（会社員・公務員・団体職員など）
2. 会社役員・団体役員
3. 非正規社員（パート・アルバイト、非常勤嘱託、派遣など）
4. 自営業（家業の手伝い含む）、自由業（開業医、弁護士、司法書士なども含む）
5. 専業主婦・主夫
6. 無職
7. その他 ()

F5. あなたが最後に在籍した学校等を教えてください。(○は1つ)

1. 中学校
2. 高校
3. 短期大学・高等専門学校
4. 大学
5. 大学院
6. 専門学校・専修学校
7. その他 ()

F6. あなたの配偶者が最後に在籍した学校等を教えてください。(○は1つ)

1. 中学校
2. 高校
3. 短期大学・高等専門学校
4. 大学
5. 大学院
6. 専門学校・専修学校
7. その他 ()
8. 配偶者はいない

お子さんについて

問1. あなたは、普段、お子さんの気持ちをよくわかっていると思いますか。(Oは1つ)

1. わかっていると思う
2. どちらかというとわかっていると思う
3. どちらかというとわかっていないと思う
4. わからない

問2. お子さんが普段自宅にいるときによくしていることを教えてください。(Oはいくつでも)

1. 何もしないでのんびりする
2. 家族とおしゃべりする
3. 家事をする
4. 育児、子どもと遊ぶ
5. 家族の看病や介護をする
6. ペットの世話をする
7. 勉強する
8. 仕事をする
9. 趣味を楽しむ
10. 料理をする
11. 散歩をする
12. 運動をする
13. テレビを見る
14. 読書をする
15. マンガや雑誌を見る
16. 新聞を読む
17. ラジオや音楽を聴く
18. ゲーム機でゲームをする
19. ネットでゲームをする
20. SNSでやり取りする
21. ニュースサイト等を見る
22. 動画サイトを見る
23. その他 ()
24. わからない

問3. あなたのお子さんは、1週間のうちのどのくらい外出しますか。(Oは1つ)

1. ほぼ毎日、通勤や通学のため出かけている
2. 在宅勤務、コロナ自粛、家事、育児、介護、療養等のため、出かけたくても出かけられないことが多い
3. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する →問3-1～問3-2へ
4. ふだんは家にいるが、近所のコンビニエンスストアなどには出かける →問3-1～問3-2へ
5. 自宅からは出るが、家からは出ない →問3-1～問3-2へ
6. 自宅からはほとんど出ない →問3-1～問3-2へ

1. 2. は問4へ

【問3. で「3. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する」
「4. ふだんは家にいるが、近所のコンビニエンスストアなどには出かける」
「5. 自宅からは出るが、家からは出ない」
「6. 自宅からはほとんど出ない」にOをした方にお伺いします。】

問3-1. あなたのお子さんがその状況になってどれくらい経ちますか。(Oは1つ)

1. 6か月未満
2. 6か月以上～1年未満
3. 1年以上～2年未満
4. 2年以上～3年未満
5. 3年以上～5年未満
6. 5年以上
7. 答えたくない

【問3. で「3. ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する」
「4. ふだんは家にいるが、近所のコンビニエンスストアなどには出かける」
「5. 自宅からは出るが、家からは出ない」
「6. 自宅からはほとんど出ない」にOをした方にお伺いします。】

問3-2. あなたのお子さんがそのような状況になるきっかけはありましたか。(Oは1つ)

1. 不登校になったこと
2. 受験がうまくいかなかったこと
3. 就職活動がうまくいかなかったこと
4. 職場になじめなかったこと
5. 人間関係がうまくいかなかったこと
6. 病気になったこと
7. 妊娠・出産をしたこと
8. 退職したこと
9. 介護・看護を担うことになったこと
10. 新型コロナウイルス感染症防止のための緊急事態宣言等
11. その他 ()
12. 特にない
13. 答えたくない

問4. あなたのお子さんがか・中学校、高校などに通学している頃、「学校に行きたくない」と言っていたことはありましたか。また、その頻度について、教えてください。(Oは1つ)

1. 毎日 →問4-1～問4-2へ
2. 1日おき →問4-1～問4-2へ
3. 週に1回くらい →問4-1～問4-2へ
4. 月に1回くらい →問4-1～問4-2へ
5. ほとんどなかった
6. 一度もなかった
7. 答えたくない

5. 6. 7. は問5へ

【問4. で「1. 毎日」「2. 1日おき」「3. 週に1回くらい」「4. 月に1回くらい」にOをした方にお伺いします。】

問4-1. お子さんが「学校に行きたくない」と言った時、どのように対応しましたか。(Oはいくつでも)

1. 何とか行くように説得した
2. とりあえずその日は休ませた
3. なぜ行きたくないのか理由を聞いた
4. 本人が話したくなるまでそっとしておいた
5. 学校まで一緒に歩いていった
6. 学校に相談した
7. 教育相談室に相談した
8. 電話相談等を利用した
9. 経験のある保護者に相談した
10. その他 ()
11. 特にない

【問4. で「1. 毎日」「2. 1日おき」「3. 週に1回くらい」「4. 月に1回くらい」に〇をした方にお伺いします。】

問4-2. お子さんが「学校に行きたくない」と言った時、どのようなサポートが必要だと思われましたか。(〇は3つまで)

1. 行き渋りについて気軽に相談できる窓口
2. 学校に行けない日に過ごせる居場所
3. 子どもに寄り添って悩みを聞いてくれる気軽な相談場所
4. 勉強が遅れないようにサポートしてくれる学習支援
5. 久々に登校したときに不安な気持ちを和らげてくれるサポートスタッフの配置
6. 子どもの家での様子を見に来てくれるスタッフの派遣
7. 悩む保護者に寄り添う支援
8. その他 ()
9. 特にない
10. わからない

お子さんへのしつけ・子育てについて

問5. あなたは、お子さんに対するしつけについてどう感じていますか(いましたか)。(〇は1つ)

1. 厳しい(厳しかった)と思う
2. どちらかという厳しい方だ(だった)と思う
3. どちらかという甘い方だ(だった)と思う
4. 甘い(甘かった)と思う

問6. あなたが子どもの頃、あなたの親からのしつけについてどう感じていましたか。(〇は1つ)

1. 厳しいと感じていた
2. どちらかという厳しい方だと感じていた
3. どちらかという甘い方だと感じていた
4. 甘いと感じていた

問7. あなたが子育てに当たって心がけていること(いたこと)を教えてください。(ア～テについてそれぞれ〇は1つ)

	そう思う	そう思う くらい	そう思 わない	そう思 わない くらい	そう 思わ ない
ア 勉強を見るようにしている	1	2	3	4	4
イ 毎日食事を一緒に取るようにしている	1	2	3	4	4
ウ 見る時間を決めてテレビを見させている	1	2	3	4	4
エ 本を読むように勧めたり、読んだ本の感想を話し合ったりしている	1	2	3	4	4
オ 家族と一緒に出かけたり、何かに取り組んだりしている(外出、運動、料理、地域の行事への参加など)	1	2	3	4	4
カ 近所の人たちと家族ぐるみで付き合い合っている	1	2	3	4	4
キ 学校の行事には必ず行くようにしている	1	2	3	4	4
ク お金の使い方や価値について教えるようにしている	1	2	3	4	4
ケ 生活に当たって必要なことは、なるべく子どもが自分でできるように教えている	1	2	3	4	4
コ 家族と過ごす時間が楽しくなるような工夫をしている	1	2	3	4	4
サ 子どもがつかう時や悲しいときに支えられるよう見守っている	1	2	3	4	4
シ 子どもの誕生日や季節の行事を一緒に楽しむようにしている	1	2	3	4	4
ス 家の手伝いを頼み、家の役に立ったと思える経験ができるようにしている	1	2	3	4	4
セ 子どもにやりたいことがあれば、できるだけ挑戦させている	1	2	3	4	4
ソ 子どもから親に相談しやすい関係づくりに配慮している	1	2	3	4	4
タ 兄弟姉妹や他の家の子どもと比較しないようにしている	1	2	3	4	4
チ 子ども的人格を否定するような叱り方はしないようにしている	1	2	3	4	4
ツ 誰かと共感したり、心が通い合うような経験ができるようにしている	1	2	3	4	4
テ 達成感が得られるような経験ができるようにしている	1	2	3	4	4

問8. あなたは、お子さんの将来についてどのようなようになってほしいと望んでいますか。

(○は3つまで)

1. 自立してほしい
2. 経済的に豊かになってほしい
3. 他人に迷惑をかけない人になってほしい
4. 自由のびのびと生きてほしい
5. 周りから愛される人になってほしい
6. 人の痛みがわかる思いやりのある人になってほしい
7. 社会のリーダーとなって社会を引っ張っていく人になってほしい
8. 世の中の役に立つような人になってほしい
9. 生きがいややりがいを感じる人生を歩んでほしい
10. 人の模範となるような人になってほしい
11. 正しいことを正しいと勇気をもって言える人になってほしい
12. どんな逆境にも負けず強く生き抜く人になってほしい
13. その他 ()
14. 特にない

問9. あなたは、子どもが「自立する」とはどういう状態だと考えますか。(○は1つ)

1. 中学校を卒業すること
2. 高校を卒業すること
3. 大学等を卒業すること
4. 社会人として生活をスタートすること
5. 親の家から出ること
6. 親から経済的に独立すること
7. 親から精神的に独立すること
8. 結婚すること
9. 法的に成人の年齢に達すること
10. その他 ()
11. わからない

問10. あなたは、子どもが将来「夢を実現する」、「希望の職業に就く」ためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

1. 一生懸命勉強する
2. 友達とたくさん遊ぶ
3. 運動やスポーツをして体を鍛える
4. 第一線の人(その道のプロ)の話を聞いたり、指導してもらう
5. 色々な場所へ行く
6. 自然体験をたくさんする
7. 小さな子どもからお年寄りまで、幅広い年代の人々とたくさん交流する
8. 海外旅行や海外留学をする
9. 好きなことに打ち込む
10. 希望を叶えるのに必要な教育をうける
11. 学費や子育てのために必要な資金がある
12. その他 ()
13. 特にない

問11. あなたは、お子さんのことで現在悩んでいることはありませんか。(○はいくつでも)

1. 配偶者が子育てや子どもへの対応にあまり協力してくれない、意見が合わない
2. 子どもに基本的な生活習慣(あいさつ、規則正しい生活、整理・整頓など)が身についていない
3. 子どもが勉強しない
4. 子どもの進路や将来に不安がある
5. 子どもに働く気がない
6. 子どもが仕事が見つからない
7. 子どもが仕事を続けられない
8. 子どもが何事に対しても消極的である
9. 子どもが学校や職場に行くのが辛そうである
10. 子どもが学校や職場でトラブルを起こす
11. 子どもが学校や職場に行けずにいる
12. 子どもが会話できず、何を考えているかわからない
13. 子どもが社会的に孤立していると感じる
14. 子どもが心身の健康に不安がある
15. 子どもが反抗的、または、暴力的である
17. 経済的に苦しく、子どもに十分な食事や栄養を与えられない
18. 経済的に苦しく、子どもに十分な教育の機会を与えられない
19. 自分の子育てはこれよりよいか、よかつたのかと不安になる
20. その他 ()
21. 特にない

問12. あなたが困っているときや悩んでいるときに相談する相手（場所）を教えてください。（〇はいくつでも）

1. 配偶者
2. (自分または配偶者の) 母親
3. (自分または配偶者の) 父親
4. (自分または配偶者の) 兄弟姉妹
5. (自分または配偶者の) 祖父母、親類
6. 子ども
7. 子どもの学校の先生
8. 子どもの塾、予備校、習い事の先生
9. 子どもの友達の保護者
10. 職場の同僚
11. 職場の上司や先輩
12. 友人
13. カウンセラー、精神科医
14. 民生委員・児童委員、自治会役員など地域の人
15. 市町村の役所などの相談機関（窓口、電話相談、メールなど）
16. インターネット上で知り合った人、質問サイト、掲示板
17. その他（)
18. 誰（どこ）にも相談しない・相談できない 問12-1へ

1. ～17. は問13へ

【問12. で「18. 誰（どこ）にも相談しない・相談できない」に〇をした方にお伺いします。】

問12-1. 相談しない・相談できない理由を教えてください。（〇はいくつでも）

1. 相談相手がいらないから
2. 相談相手が信頼できないから
3. 相談した内容が漏れたら嫌だから
4. 人に自分の弱いところを見せたくないから
5. 誰かに頼ってはいけない気がするから
6. 迷惑をかけてしまいそうで申し訳ないから
7. どこに相談したらよいかわからないから
8. 相談するのにお金がかかりそうだから
9. 何を相談したらいいかわからないから
10. 以前、相談して嫌な思いをしたから
11. 相談しても解決しないと思うから
12. 自分で解決しようと思うから
13. インターネット等で調べればどうしたらいいかわかるから
14. 自分の好きなことなどをして気晴らしするから
15. その他（)
16. 特にない
17. 答えたくない

問13. あなたは、あなたのお子さんにとって、どのような支援があるとよい（あればよかった）と思えますか。（〇は3つまで）

1. 子どもを見守る地域のつながりや支え合い
2. 低い家賃で住める住宅（寮や下宿のようなところ）
3. 生活や就学のための経済的援助
4. 進路や生活について話を聞いてくれるところ
5. 心の悩みや気持ちについて話を聞いてくれるところ
6. 仲間と出会え、一緒に活動できる場所
7. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供
8. 地域における居場所の提供
9. 読み書き計算などの基礎的な学習への支援
10. 企業などでの職場体験等の機会
11. 仕事に就けるようにするための就労に関する支援
12. 本格的な就労をする前の中間的な就労場所の設置
13. 困ったときにも寄り添って支援してくれるサポート体制
14. その他（)
15. 特にない
16. わからない

問14. あなた自身が現在必要としていて、重要なことと思う支援とはどのようなものですか。（〇は3つまで）

1. 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること
2. 同じような悩みごとを持った人同士で知り合えること
3. 民生委員・児童委員など地域の人からサポートが受けられること
4. 離婚のことや養育費のことなどについて専門的な支援が受けられること
5. 病気や障害のことなどについて専門的なアドバイスが受けられること
6. 就職のための支援が受けられること
7. 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること
8. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること
9. 子どもの就学にかかる費用が軽減されること
10. 一時的に必要なとなる資金を借りられること
11. その他（)
12. 特にない
13. わからない

あなたが子どもどもの頃の経験について

問16. あなたが子どもどものころ、家庭内で、次のような経験をしたことがありますか。
 (〇はいくつでも)

1. 家で勉強を見てもらった
2. 毎日家族と一緒に食事をする機会があった
3. テレビを見る時間が決められていた
4. 家族から読書を勧められたり、読んだ本の感想を話し合ったりした
5. 家族と一緒に出掛けたり、何かに取り組んだりした (外出、運動、料理、地域の行事への参加など)
6. 近所の人と家族ぐるみでつきあっていた
7. 学校の行事があるときは見に来ってくれた
8. お金の価値や使い方について教えてくれた
9. 生活に当たって必要なことはなるべく自分でできるように教えてくれた
10. 家族と一緒に過ごすことがとても楽しいと感じた
11. つらい時や悲しい時に家族が支えてくれたり、守ってくれたりした
12. 自分の誕生日をお祝いしてくれたり、季節の行事を楽しんだりした
13. 家の手伝いをして感謝された
14. 引越しや転校で、それまで仲の良かった友達と離れた
15. やりたいことがあっても我慢することが多かった
16. 何でも自分一人だけで決めて、家族に相談することはなかった
17. 自分や家族が大きな病気をしたり、事故にあったりした
18. 家に自分の居場所はないと感じていた
19. 家では一人で食事するなど、一人で過ごす時間が長かった
20. 兄弟姉妹や他の家の子と比較されることが嫌だった
21. 親から自分の存在を否定するようなことを言われた
22. その他の印象的な経験 ()
23. 特になし

問15. あなたは、悩みごとや困っていることがあるときに必要な支援を受けられるようにするために、どのようなことが重要だと思いますか。(〇は3つまで)

1. ホームページによる支援等に関する情報の発信
2. モバイル端末で簡単に検索できる支援等の情報の発信
3. SNSやメールでの支援等に関する情報の配信
4. 広報誌やパンフレットでの支援に関する情報の発信
5. フォンストリップ相談窓口の設置
6. SNS相談の開設
7. 相談しやすい相談窓口の設置
8. 休日や夜間でも対応している相談窓口の設置
9. 身近な場所でもドバイスを受けられる仕組みづくり
10. 家でも学校でも塾でもなく、子育て世帯や子供が気軽に立ち寄れる身近な居場所があり、そこで相談できる仕組みづくり
11. 保育園、幼稚園、学校等を通じた支援等に関する情報の提供
12. 医療機関を通じた支援等に関する情報の提供
13. その他 ()
14. 特になし
15. わからない

地域との関わりについて

問17. あなたが子どもの頃、自然や社会との関わりの中で、次のような経験をしたことがありますか。

(〇はいくつでも)

1. 自然の中でハイキングやキャンプをした
2. 太陽がのぼるところやしずむところ、夜空の星を見たりした
3. 海や川、雪の中で遊んだ
4. チョウやトンボやバッタなどの昆虫をつかまえた
5. 野鳥を見たり、鳴く声を聞いたりした
6. 困っている人を助けてお礼を言われた
7. 弱いものいじめやケンカをやめさせたり、仲直りさせた
8. 道に落ちているゴミを拾ったり、落とし物を拾って交番に届けたりした
9. 一生懸命にやったことが認められてうれしかった
10. 友達と協力して何かを作らせた
11. 困ったときや悲しいときに、まわりの人が助けてくれて心があたたかくなった
12. 仕事の経験をして興味を持った
13. 自分でナイフや包丁を使って作った料理を食べたおもしろいと思った
14. 赤ちゃんのお世話をしたり、自分より小さな子と一緒に遊んだりした
15. 生き物を飼ったり、動物と触れ合ったりした
16. その他の印象的な経験 ()
17. 特にない

問18. あなたは、現在住んでいる地域の中で、次のように感じることがありますか。

(ア～キについてそれぞれ〇は1つ)

	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえは	そう思わない
ア 近所つきあいは多いほうである	1	2	3	4
イ 地域社会との関わりがわずらわしい	1	2	3	4
ウ 地域社会で助け合いが必要と感じている	1	2	3	4
エ 地域でのつきあいは必要である	1	2	3	4
オ 地域での行事には参加したい	1	2	3	4
カ 地域で問題が起きたら解決のために積極的に関わりたい	1	2	3	4
キ 地域社会での出来事に関心があるほうだ	1	2	3	4

問19. あなたは、この2～3年の間に、次のような活動に参加したり、行動をしたりしたことがありますか。(〇はいくつでも)

1. 地域のお祭り
2. 地域のスポーツやレクリエーションの大会など
3. 地域の清掃や防災などの活動
4. 地域の声かけ・あいさつ運動
5. 公民館・青年の家などの講座や催し
6. 外国人との交流・国際交流に関する活動
7. 募金、献血
8. 地域の子どものための指導や世話
9. 電車やバスで席をゆずる
10. 福祉施設を訪問する
11. その他の印象的な活動や行動 ()
12. 特にない

18歳未満のお子さんと同居されていない場合、

質問は以上で終わりです。調査にご協力いただき、ありがとうございます。質問は
 手数ですが、調査票を同封の返信用封筒に入れて、郵送してください。切手を貼る必要は
 ありません。また、封筒にお名前やご住所を書く必要はありません。
 なお、令和3年8月25日(水)までに郵便ポストへ投函していただければ幸いです。

